

チャペル週報

すると、一同は聖霊に満たされ、"霊"が語らせるままに
ほかの国々の言葉で話した
(使徒言行録 2:4)



2006 5 29 ~ 6.2 No.7
関西学院宗教センター

チャペル・スケジュール

時間 10:35 ~ 11:05 場所 各学部チャペル

- 5月29日(月) 神 柳谷雄介(M2)
経 経済と人間 桑原秀史(経済学部教授)
-
- 5月30日(火) 院 木ノ脇悦郎(神学部教授・神学部長)
神 小豆真人(東梅田教会牧師)
文 田淵結(宗教主事)
社 キリスト教とわたし 松岡克尚
法 音楽チャペル 聖歌隊
経 経済と人間 市川文彦(経済学部助教授)
商 バロックアンサンブルによる巡回音楽チャペル
総 総合政策学部学生チャペルサポート委員会
-
- 5月31日(水) 神 坂本敦司(M2)
社 音楽チャペル:上ヶ原フィルハーモニック
法 Christian M. Hermansen(宣教師)
経 経済と人間 西田稔(経済学部教授)
商 辻学(宗教主事)
理 学生礼拝 聖書研究部
総 巡回チャペル 関西学院バロックアンサンブル
-
- 6月1日(木) 神 向井考史(神学部教授)
文 Andreas Rusterholz(宣教師)
法 音楽チャペル 聖歌隊
経 春の音楽チャペル バロックアンサンブル
商 English Chapel Richard Stinson(宣教師)
総 山中速人(総合政策学部教授)
-
- 6月2日(金) 神 筒井省行(M1)
文 English Chapel Thomas G. Rice(文学部英語講師)
社 学生会 宗教総部によるチャペル
経 経済と人間 (最終回)土井教之(経済学部教授)
商 辻学(宗教主事)
理 「素直に、自然体で!」松木真一(宗教主事)
-

ランバス早天祈祷会 毎金曜日 午前8:20~8:40 於:ランバス記念礼拝堂(上ヶ原)
6月2日(金) ペンテコステを覚えて(6/4) 土井健司
総合政策学部早天祈祷会 毎水曜日 午前8:40~ 於 宗教主事室

聖霊は激しい滝のように

栗 林 輝 夫

マスターリー・フォア・サーヴィスという関西学院のスクールモットーを初めて聞いたのは、初夏をひかえた日曜日、教会の説教の中だった。当時、私は香川県の善通寺という、弘法大師生誕の門前町に住んでいた。戦後、アメリカ人宣教師が創ったキリスト教主義の大学があって、そこで教鞭をとっていた。教員は全てクリスチャンで、必ずどこかの教会に属していた。

私が通った教会にも大学の同僚が大勢いたが、そこに春になって新たに赴任してきたのが、関西学院の法学部出身の牧師さんだった。あれは満濃池の「ゆる抜き」がまじかだったから、ペンテコステの礼拝日だったかもしれない。もう二〇年も昔だから、どんな話だったかは覚えていない。けれども「奉仕のための練達」にはずいぶんと感銘を受け、それがあとあとまで記憶に残った。

ペンテコステは聖霊降臨を祝う日である。この日、聖書によれば、祈っていたイエスの使徒たちの上に「炎のような舌が現れ」て、「激しい風が吹いて来るような音が天から」聞こえたという。そして使徒たちは聖霊に満たされて、いろいろな国の言葉で話し出した（使徒言行録2・1 - 5）。ペンテコステはイースターから数えて五十日後だから年によって日付が変わる。しかしだいたい五月中旬から六月上旬の日曜日に祝われる。その祝い方はさまざまで、たとえばイタリアでは「炎のような舌」を表わそうと、礼拝の最中にバラの花を撒いたりする。フランスでは「激しい風の音」を表現するためにトランペットを吹き鳴らし、ドイツでは牝牛に花冠を飾って街中を引き回す。ものの本によれば、ペンテコステはもともとユダヤ教の春の農業祭に関係していたという。

満濃池は弘法大師が造営した大きな溜池で、ゆる抜きというのは秋から大切に蓄えていた水を田植え前に放水する春の農業神事である。毎年6月13日と決められていて、水門が開くと、毎秒四トンもの水がどっと流れ出る。実に豪快な放水で、その音は日本の音風景百選になっている。

聖霊は激しい風の音とともに、赤い炎の舌のように使徒たちに下った。もしそれが日本だったら、ゴーゴーという激しい水の音、赤い炎ではなく白い滝のような舌だったと、聖書記者は書いたかもしれない。ゆる抜きの神事が終ると、讃岐の平野に本格的な田植えの季節がやってくる。

（法学部宗教主事）

吉岡記念館 連続写真展

吉岡記念館 1階ラウンジで『この時代を生きる』をテーマに4人の写真家の作品展及び講演会を行います。普段、新聞・テレビが伝えないビルマ、グアテマラ、フィリピン、チベットの人々を困難に置かれた側から生き生きと伝えていきます。皆様に、今、生きている世界を見る目を持っていただきたいと願っています。

- 6月5日(月)午後～9日(金) 宇田有三氏 ビルマ
「ビルマ軍事政権下に生きる人びと 1993-2005」
講演会：6月6日(火)15:10～(於)吉岡記念館 2階 研修室(1)
- 6月19日(月)午後～23日(金) 古谷桂信氏 グアテマラ
「湖水とともに生きる グアテマラ サンティアゴ・アティトラン」
講演会：6月20日(火)15:10～(於)吉岡記念館 2階 研修室(1)
- 6月26日(月)午後～30日(金) 中井信介氏 フィリピン
「フィリピンの人々」
講演会：6月27日(火)15:10～(於)吉岡記念館 2階 研修室(1)
- 7月3日(月)午後～7日(金) 兵頭千夏氏 チベット
「チベット・カイラス巡礼」
講演会：7月4日(火)15:10～(於)吉岡記念館 2階 研修室(1)

神戸三田キャンパスチャペルオルガニスト募集中

理工学部と総合政策学部の学生チャペル・オルガニストを募集しています。

リーフレット、募集要項、応募用紙は神戸三田キャンパス事務室(1号館キャンパス担当)にあります。詳細は、吉岡記念館事務室宗教センターでお尋ねください。(0798-54-6018)

また、募集要項、応募用紙は関西学院宗教センターからダウンロードできます。

http://www.kwansei.ac.jp/christian_center/

ランバスチャペルヌーンコンサート

西宮上ヶ原キャンパスのランバス記念礼拝堂では、学生音楽団体による恒例のチャペルヌーンコンサートが開かれています。お昼休みのひととき、どうぞ足を運んでみてください。

- 5月22日(月) 関西学院大学交響楽団(管楽アンサンブル)
5月25日(木) 関西学院大学応援団総部吹奏楽部
6月12日(月) 関西学院大学ゴスペルクワイア "Power Of Voice"
6月13日(火) 関西学院バロックアンサンブル
6月15日(木) 関西学院聖歌隊

いずれも12時50分から13時20分までランバス記念礼拝堂にて

CD、DVDライブラリー

吉岡記念館事務室宗教センターには、教会音楽、キリスト教に関するCDやDVDを備えています。本学学生及び教職員であればどなたでも利用できますので、希望者は事務室までどうぞお越しください。

使用済み切手収集にご協力ください

本学では、日本キリスト教海外医療協力会(JOCS)切手部の活動に協力し、使用済み切手の収集をしています。記念切手、外国切手だけでなく、通常切手も対象としています。吉岡記念館常設の回収箱にお届けください。